

中村天風講演録集「瞑想行修会編」心魂に刻む

第1巻 「自己本来内省の悟」

(S38年・京都)

【track 1】 普通の人が普通の場合、考えていない宇宙真理とは何だ
という、人間というものは、お互いのその心を通じて、いつでも
この宇宙をつくった造り主である、俗に言う造物主、世間で言う神
仏。天風哲学ではこれを宇宙霊と言っていますが、とにかくこの世
の中をつくった、そうしてつくりつつある、いわゆる創造力を持つ
偉大なものと、お互いの心を通じていつでも結合することができる、
結合すれば直ちに一体化することができるという真理を十分に会得さ
れました。

つまり、もっと詳しく言えば、宇宙霊というものは、お互いの心
の状態を常にその鋳型として、そしてこの宇宙エネルギーをその鋳
型の中に期せずして自然的に流し込んで、その流し込んだ結果が、
人生をつくるんだということが理解されたのであります。

だから、これあるがために、ふだんどんなことがあっても人生に
生きる刹那刹那、お互いの心の態度を少しでも崩しちゃならないん
だ。少しでも心の態度が崩されて、そして消極的になっちゃうと、
たちまち宇宙霊の持つ創造の力は、その心のとおりになんか消極的になっ
ちゃって、そして人生を極めて惨めな暗黒なものとしてしまうんだ
ということも、もう飽きるほど聞かされたお導きでもって、はっきり
理解されたと思う。

理解されたと思うんですけど、さて、修練会が過ぎてから、
まあ全部が全部じゃないけれども、中にはせっかく聞いたことが右
の耳から左の耳に抜けてる人もあるんじゃないかと思う。

もっとも、私のほうから考えりゃ、真理瞑想補成行修会にまで来
るくらいの熱心な人は、まさかに、そういう人もなからうとは思